

教育センターだより

第 4 2 6 号

令和 元年 12月 2日 発行
 福岡市教育センター
 (授業力向上支援センター)
 TEL 822-2875
 発行者 梶原由紀子
 編集者 中村 智和



教育委員会表彰 教職員の部

教職員の部では、「チーム学校」を重視し、11名を表彰しました。

内浜小学校	教諭	大谷 和弘
若宮小学校	教諭	古賀 純子
長丘小学校	主幹教諭	瀧澤 康介
吉岐東小学校	教諭	境 由美子
弥生小学校	教諭	甲斐 絵美
西陵中学校	教諭	白川 耕次
板付中学校	教諭	藪田 信之
横手中学校	教諭	山口 久美子
若久特別支援学校	教諭	小松 淳
博多高等学園	指導教諭	荒巻 美穂
教育相談課	スクールカウンセラー	山内 ひろみ



一人一人が自分らしくあるために

教育センター所長 梶原 由紀子

私たちは、ともすれば「みんなと同じでなければ」と考え、自分らしさを出さないようにと気を遣います。

しかし、その結果本音が出せず、意思の疎通を欠いてしまい、心の触れ合いのない冷たい人間関係が生じる傾向があります。

多くの国々では、自分の意見を相手が理解できるように述べ、一方で相手の話もきちんと聞き、お互いの考え方の違いをはっきりさせた上で、互いに満足できる方法を話し合っています。

先日、A・B事業の授業公開で、素晴らしい子どもたちの姿を見ることができました。自分の思いを自分の言葉で素直に表現している子ども。友達の話やうなずきながら一生懸命に聞いている子ども。友達の考えと自分の考えの違いに気付いて表現している子ども。お互いに認め合い、伸び伸びと学び合っている姿に感心しました。

一人一人が自分らしくあるためには、自分の思いを伝えること、相手の思いを受け止めること、違いを認めることが大切なのだと思えました。

子どもたち一人一人が自分というものをしっかりと表現し、友達との「違い」を受け入れられるようになることが、誰もが伸び伸びと生きられる『心豊かな社会』を築いていくことにつながるのではないのでしょうか。

教育委員会表彰 学校の部



教育委員会では、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた学校について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて本市の教職員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的に教育委員会表彰を行っています。今年度は、学校の部において11校を表彰しました。

席田小学校	実践研究「自ら考える力を育成する算数科学習指導の研究」
入部小学校	実践研究「学級や学校のために進んで行動する子どもを育てる特別活動の在り方」
百道浜小学校	実践研究「他者と関わりながら、自分の考えを確かにしていく国語科・社会科学習の研究」
東光中学校	実践研究「21世紀型能力の育成をめざした学習活動の創造」
板付北小学校	子どもの理解状況に応じた教材の工夫などを取り入れた「ふれあい学び舎」事業の充実
和白東小学校	実践研究「学び合う姿を育てる国語科学習指導法の研究」
西陵小学校	実践研究「主体的に社会の形成に参画しようとする態度を育てる学級活動の創造」
東若久小学校	「常タイム」や「コース別学習」、「複数教員による学習指導」など計画的で組織的な取組の確立
早良小学校	実践研究「自分の考えを進んでつくり上げる子どもを育成する算数科学習指導」
梅林中学校	学習過程の工夫や補充学習の充実など、「梅中人権宣言」を実践できる生徒の育成
横手中学校	言語活動の充実を図った学びを深める組織的な授業改善や生徒会活動の活性化を目指した取組

教育専用クラウドで共有する教材・動画等の募集について

サービス開始に向けて、これまで先生個人や研究団体が作成してきた教材や動画等を募集します。

また、サービス開始後は、公開された教材や動画等のうち期間中に最も活用された教材や動画等の応募者を表彰するコンテストも計画しています。

～多数の応募をお待ちしていますのでよろしくお願いします～

◎ 募集期間 令和元年9月17日(火)～12月27日(金)

◎ 応募方法 データファイルをスクールFネットから投稿

◎ 募集する教材や動画等について

○ 学習プリントやワークシート、図版・挿絵等のデータファイル

○ 掲示物データファイル

○ 板書の写真データファイル

○ 授業中の説明等で活用するプレゼンデータファイル

○ 学力パワーアップ動画

○ 福岡ならではの地域動画

○ 見て学ぶHow to動画

○ コツをつかむスキルアップ動画

○ 授業づくりの参考になる動画 など



教育センター発表会 2/26 ～長期研修員による発表について～

長期研修員は、各自の調査・研究の成果を福岡市内の先生方の授業づくりの参考等に活用していただけるようなコンテンツを作成しているところです。今年は、そのコンテンツを活用してワークショップを行うグループ、ブース型発表を行うグループに分かれ、御参加のみならず主体的に考えていただき、今後の授業等に生かすヒントを持ち帰っていただける、「双方向性」のある発表会を行う予定です。詳細は後日、教育センター発表会案内でお知らせします。

ワークショップ：国語、算数・数学、外国語活動・外国語科、道徳科、主体的・対話的で深い学び、人権教育
 ブース型：特別支援教育、情報教育（デジタルコンテンツ推進担当）、生徒指導

※ 情報教育（高等学校）は全体会で研究報告を行います。

